

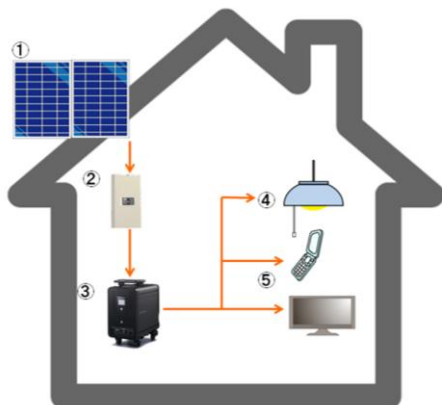
西洋ハウジングの分譲住宅「シアンズコート名取西」に標準搭載 太陽光パネル直結蓄電システムの販売強化

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉田博一）の太陽光パネル直結蓄電システムが、このたび、株式会社西洋ハウジング（代表取締役社長：佐藤幸浩）の手がける分譲住宅「シアンズコート名取西」（宮城県名取市）19棟に標準搭載される事が決定しました。昨年9月発売された「シアンズコート利府青葉台」に続いての採用になります。

東日本大震災以降、東北地方では災害に備え、導入コストを抑えつつ、再生可能エネルギーを活用した非常用電源を確保したいという要望がありました。当社は、その様な要望に応え、太陽光パネル（出力1kW）と室内用蓄電システム「パワーイレ・プラス」（蓄電容量 2.5kWh）を組み合わせた非常用電源として使えるシステムを実現しました。「パワーイレ・プラス」はソーラー充電機能を元々備えており、太陽光パネルで発電した電力を直流（DC）から交流（AC）変換せずに充電できるため、充電ロスが少なく、晴天時には約4時間で満充電できます。電力不足や災害などの停電時には、室内のLED照明と非常用コンセントに電力を供給し、非常用コンセントから電気機器 1000W 相当を使用でき、非常時に最低限必要な電力を確保することが可能です。

エリーパワーは、世界のエネルギー問題、環境問題を解決するため、エネルギーを貯蔵して活用するシステムを普及させようという理念のもと、大型リチウムイオン電池及び蓄電システムの開発と普及を推進するとともに、多様なニーズに応えられるよう製品のラインアップを拡充し提供してまいります。

【システム概要】



- ① 太陽光パネル4枚で発電した電力を
- ② ブレーカーを介して
- ③ 蓄電システムに充電。
- ④ 停電時はリビングのLED照明に蓄電システムから自動的に電力供給。
- ⑤ 室内に設けた非常用コンセントにテレビ、携帯電話等の電気機器（1000W相当）をつないで使用が可能。

【シアンズコート名取西（所在地：宮城県名取市高館吉田字前沖）概要】

ファミリー向けに安心して子育てしやすい間取りを優先にしながら、「太陽光パネル」「蓄電システム」「見える化システム」「EV対応電源」等の最新スマート技術を導入し、ECO活動（省エネルギー対策）にも貢献できる住まいです。

また災害などの停電時には、非常照明及び非常用コンセントの設置されたリビングに家族が集まって不安を和らげ、絆を深めながら共に安心して過ごすことができるよう配慮されています。

【西洋ハウジング 会社概要】

商号 株式会社 西洋ハウジング
代表者 代表取締役社長 佐藤 幸浩
住所 東京都豊島区東池袋 3-20-3
事業内容 注文住宅の建築、分譲住宅の設計・施工・販売、戸建賃貸住宅の設計・施工・管理・運営、集合住宅の企画・開発・販売、戸建・集合住宅のリフォーム、不動産仲介等

◆問合せ先

エリーパワー株式会社 経営戦略広報部

〒141-0032

東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 19 階(大崎ニューシティ 4 号館)

TEL:03-6431-9043